

「ランチタイム懇話会」(初期キャリア研究者支援ワーキンググループ主催)

- 日時：5月18日(土) 11時55分～12時50分
- 開催方式：対面 ※ランチは各自で持参
- 会場：高知大学

- テーマ：初期キャリア研究者の交流と意見交換
- 参加基準：原則として初期キャリア研究者(無所属・院生・研究生・非テニユア、非常勤講師、任期付雇用等含む。年齢は不問。)

●広報文

本年度は日本哲学会大会1日目の昼休みに、初期キャリア研究者を対象としたランチタイム懇話会を対面にて開催します。

初期キャリア研究者にとって、研究の進展やキャリア形成のためにさまざまなつながりを作っておくことは大切なことです。しかし、なかなか人間関係が広がらず悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。特にコロナ禍に見舞われた近年は、授業や研究会、学会がオンラインで実施され、懇親会などの機会が著しく制限されてきたため、研究者同士の自由な交流の機会自体が見つけられない状況でした。

本ランチタイム懇話会は、特に初期キャリア研究者間でのネットワークづくりを後押しする場所です。欧米で行われているブラウンバッグミーティングのように、各自が昼食を持参し、グループに分かれてご飯を食べながら、気軽に交流できる場を提供できればと思っています。ちょっとした意見交換や情報交換だけでなく、普段悩んでいることや困っていることなどがあれば共有してみるのもいいかもしれません。日本哲学会の大会に初めて参加した方、いつも一人で参加している方、まだ対面の学会に慣れていない方、この機会に様々な方と話をしてみませんか。院生や研究生、無所属の方はもちろん、非常勤講師や非テニユア職の方も大歓迎です。研究や生活、将来の展望やそれらに関する悩み・不安を共有して、多様な視点から物事を捉え直すきっかけになると嬉しく思います。ぜひお気軽にご参加ください！

過去に挙がった話題や話題となりうるものの具体例：

- 対面の学会には、どのような姿勢で臨むといいのか
- どのようにして大学院修了後の生計を立てたらいいのか
- 英語論文の投稿に関するノウハウはどのようにして身に付けられるのか
- 非常勤などの仕事と研究との両立をどのように図るか
- 研究と出産・育児・介護等はどのように両立しているか